

はいくのしりかた



五七五のことばを三つに切らない。

はいくのリズムをよくするために、ことばを三つに
きらない。

五できったら七五はつなげる

古池や (切る) 蛙飛び込む水の音

瘦せ蛙 (切る) そのけそこのけお馬が通る

五七とつなげて五の前で切る

夕暮れの岩に少年 (切る) 夏の川

くすくすと初めの一歩 (切る) 初桜

三つに切る悪い例

×夕暮れや (切る) 岩に少年 (切る) 夏の川

×五年生 (切る) 初めの一歩 (切る) 初桜